別記様式第六号中「様式第６号」を「様式第11号（第６条関係）」に、

計							

を

計			円	円			

に

改め、同様式㈫を次のように改める。

㈫

1　番号は、物品の種類別及び家畜伝染病別に毎年４月１日から翌年３月31日までの一連番号によって物品各個に付すこと。

2　物品評価額については、その算定根拠を記載した資料を添付すること。

別記様式第六号を別記様式第十一号とし、同様式の次に次の一様式を加える。

様式第12号（第６条関係）

指定家畜評価意見具申書

年　月　日

農林水産大臣　　殿

○○県（都道府）知事　氏　　名㊞

家畜伝染病予防法施行令第10条第２項の規定により、下記のとおり意見を具申する。

記

番号	家畜の種類	殺命令月日 評価月日 殺（死亡）月日	性別及び年齢	品種	用役	体重	家畜の評価額	所有者 住所	所有者 氏名
							円		
小計			（頭数）				円	（平均）	円
							円		
小計			（頭数）				円	（平均）	円
計							円		

㈫

1　番号は、家畜の種類別に毎年４月１日から翌年３月31日までの一連番号によって家畜各個に付し、末尾番号の次に小計欄を設けること。

2　家畜の評価額が一般市場価額に比して特に高額であるときは、その理由を付記すること。

3　家畜の評価額については、その算定根拠を記載した資料を添付すること。

別記様式第五号中「様式第５号」を「様式第10号（第６条関係）」に、

								円		
計										

を

							円		円	
計							円		円	

に

改め、同様式㈫に次のように加える。

3　母畜及び胎児の評価額については、それらの算定根拠を記載した資料を添付すること。

別記様式第五号を別記様式第十号とする。

別記様式第四号中「様式第４号」を「様式第９号（第６条関係）」に、

							円	円	円	円		
小計		（頭羽数）									平均額	動物の評価額　円 死体の利用評価額　円 差引手当額　円
（病名）　（法第58条第１項第　　号）												
小計		（頭羽数）									平均額	動物の評価額　円 死体の利用評価額　円 差引手当額　円
計												

を

							円	円	円	円		
小計		（頭羽数）					円	円	円	円	平均額	動物の評価額　円 死体の利用評価額　円 差引手当額　円
（病名）　（法第58条第１項第　　号）												
							円	円	円	円		
小計		（頭羽数）					円	円	円	円	平均額	動物の評価額　円 死体の利用評価額　円 差引手当額　円
計							円	円	円	円		

に

改め、同様式㈫に次のように加える。

3　動物の評価額及び死体の利用評価額については、それらの算定根拠を記載した資料を添付すること。